(S2019-07 用)

	石灰化を伴う浅大腿動脈病変に対する編み込み型ナイチノールステントを用いた血管
研究課題名	内治療の実態調査(The best endovascular therapy for calcified femoropopliteal artery disease
	with interwoven nitinol stent backup strategy (BURDOCK study))
研究期間	研究実施期間:西暦2019年6月13日 ~ 2023年 1月 31日
	登録期間:2019年 1月 7日 ~ 2020年 6月 30日)
研究の目的と意義	大腿膝窩動脈領域(FPA: Femoropopliteal Artery)に石灰化を含む動脈硬化性病変を有す
	る症候性閉塞性動脈硬化症(PAD: peripheral artery disease)患者に対する、編み込み型
	ナイチノールステント(Interwoven nitinol stent)である SUPERA ステントを用いた血管内
	治療(EVT:: Endovascular Therapy)の実臨床における 12 ヶ月の治療成績の実態を明ら
	かにし、その関連因子を探索することを目的に実施します。本研究を実施することに
	より、石灰化を伴う浅大腿動脈病変における SUPERA を用いた血管内治療成績および
	その成績に関連する因子の詳細が明らかとなり、本研究で得られた知見は、今後のPAD
	- 77.00
7T 177 - 1- 1/4	診療に大いに役立つものと考えられます。
研究方法	2019 年 1 月 7 日から 2020 年 6 月末の間に、20 歳以上で石灰化を伴う浅大腿動脈病変
	を有する症候性 PAD に対して SUPERA が留置された患者さんのうち、SUPERA 留置
	時に選択基準を満たし、除外基準に該当していなかったことが確認できた患者さんを
	対象に、以下に示す調査項目を研究に用いる情報として収集します。試料は取り扱い
	ません。
	<調査項目>
	基本情報:登録日、EVT 施行日
	患者背景:性別、年齢、身長、体重、BMI(body-mass index)、歩行状態、喫煙状態、 併発疾患、服薬状況
	患肢背景:臨床重症度分類(Rutherford 分類)、ABI(ankle-brachial index)
	病変背景:病変部位、血管径、病変種類、狭窄度、病変長、閉塞、石灰化、病変形態、
	留置済みステント(あれば)、EVT 前血管内超音波検査(IVUS)所見
	治療情報:実際の治療内容、使用デバイス、ステントの正確留置
	治療後情報:残存狭窄度、治療後 IVUS 所見、治療後 ABI、周術期合併症
	追跡調査:死亡(死因)、下肢大切断、外科的血行再建術移行、再治療、血栓性閉塞、
	開存状態、ステント破損、服薬状況
	以下の評価項目を評価するとともに、各種因子(上述の調査項目)との関連を探索的に
	検討します。
	<主要評価項目>
	1 年再狭窄率(再狭窄の定義;血管エコーにて PSVR >2.4 または血管造影検査で
	50%以上の 狭窄)
	<副次的評価項目>
	1) 総死亡
	2) 標的血管再血行再建率(Clinical driven Target vessel revascularization)
	3) 外科的血行再建術移行率
	4) 急性血栓性閉塞
	5) 下肢大切断率(大切断の定義;足関節より中枢側での切断)
	6) 主要下肢有害事象(MALE [major adverse limb event]: 任意の再インターベンショ
	ンや大切断として定義)
	7) SUPERA ステントの適正な留置率(短縮・伸長の有無)

	8) 血管内治療後 2 年 (24±2 か月後の再狭窄率)
個人情報の保護、 研究参加の拒否に ついて	利用する情報には、お名前、生年月日、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は一切含まれません。また、本調査への参加拒否を希望される患者さんについては、担当医師にお申し出ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。
結果の公表	研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。(公表する結果は統計的な処理を行ったものだけです。)
研究組織	主任研究者: 岸和田徳洲会病院 循環器内科 部長 藤原 昌彦 運営事務局: LIBERAL 一般社団法人 末梢血行再建研究会 〒541-0046 大阪市中央区平野町 1-8-13 平野町八千代ビル 7F 株式会社エヌ・プラクティス内
問合せ先	【研究責任者】 京都第二赤十字病院 循環器内科 医長 椿本 恵則 〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5 TEL: 075-231-5171(代) FAX: 075-256-3451(代)